

英雄派リーダー比企谷八幡

キングウ

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

この世界には大きく分けて5つの勢力がある

魔王サー・ゼクス・ルシファー率いる悪魔勢力

墮天使総督アザゼル率いる墮天使勢力

天使長ミカエル率いる天使勢力

北欧の主神オーディン率いるアースガルズ

八百万の神アマテラス率いる日本神話勢力

各種族において最強と言われる彼らにも恐れた存在がいた

世界最古の英雄にして唯一無二の王

その名は『ギルガメッシュ』

目次

原作前
英雄派
設定

5 1

原作前 プロローグ

【奉仕部サイド】

結衣 「ねえねえ、ヒツキーとゆきのんは進学先
どこに決めたの？」

雪乃 「私は、駒王学園に行こうと思っているわね」

結衣 「え?! あそこってかなり頭のいいとこ

じゃなかつた? ゆきのん大丈夫?」

雪乃 「全くもつて問題ないわ、それよりも

由比ヶ浜さん 貴女は一体どこへ
進学するつもりなのかしら?」

結衣 「え、えーと、あ、そうだ! そういえば

ヒツキーはどこに行くの?」

八幡 「そこで俺に振るなよ、そうだなまあ

俺も一応駒王学園だな」

雪乃 「比企谷くん、貴方のことはこの2年で

知つたつもりだつたけれどどうやらまだ
理解が足りていなかつたようね、

まさかストーカー だとは思わなかつたわ」

結衣 「え、うそ?! ヒツキーきモい!」

八幡 「ちげえよ、駒王学園は就職率も進学率も

どつとも高いから万が一大学受験落ちても
就職すればなんとかなるからな」

雪乃 「全くそもそも失敗すると会うことを

候補に入れている

あたりがまた貴方らしいわね」

八幡 「違うだろこの場合は先を

見据えてるつていうとこだろ」

結衣 「ほんとこうやつて言い合う時は

どつちも仲良しだね』

八幡「どこがだよ」

雪乃「全くよ由比ヶ浜さん、さつきのを
どう解釈すればさつきのやりとりから、
仲睦まじく見えるという認識に
なるのかしら?」

キーンコーンカーンコーン

雪乃「今日はもう終わりね、

鍵は私が返しておくわ」

八幡「悪いな、じゃあまた、明日な」

結衣、雪乃「うん／ええ、また明日」

【八幡サイド】

?『全くあいも変わらず奥手のやつだな八幡』
八幡「お前から話しかけてくるなんて珍しいな

今日は槍でも振るかな?』

?『それが望みならば降らしてやつてもよいが?』

八幡「それよりも何の用だ?』

ギルガメツシユ』

ギル『お前は我の与えた数々の 試練を

乗り越えた 、それをたたえあるものを
くれてやろうと思つてな』

八幡「ゞ)褒美つてわけか? ますます

信じられないなお前本当に

あの傲慢王か?』

ギル『褒美は秒速300キロの槍がいいか?』

八幡「生意気言つてすみませんでした!』

ジャンピング土下座

ギル『全く人の好意は素直に受け取る者だ、
ましてやこの我是唯一無二なる王だぞ』

八幡「悪かった悪かった、それで、

俺に一体何をくれるんだ?』

ギル『俺の宝物庫の鍵となる

王律鍵ハヴ＝イルだ!』

八幡「は?』

ギル『王律鍵ハヴ＝イルだ!』

八幡「いや聞こえなかつたわけじやねえよ』

八幡「そもそも財宝は今まででも使ってただろ

なんでわざわざ?』

ギル『戯けめが今まではこちら側の世界で我が

財の射出と収納の役を行なつていたが
時期が来たようだ』

八幡「は? おい時期つて一体なんの…!』

スウツ

ギル『征服王の言葉を借りるならば夢を示すことが

王たる我と貴様の務めだ貴様は真なる王へとなる資格を得た故に最期に貴様に鍵を託し

私は本来の座へと戻る』

八幡「おい、ふざけんなよ!』

八幡「口は悪かったけどいつだつて自信満々に

俺を導いてくれた、それが今はなんだよ、
座に帰る? 鍵を託す? 王である

あんたが自分の財宝の絶対権を渡すという事は
つまりあの2つも渡すという事だろ!
俺には無理だ重すぎる!』グツ

ギル『お前ならもう大丈夫だもう俺の助けなど

なくとも、前へ進んで行くける』フツ

ギル『我はお前を見守つている前へ進め八幡、我が子よ』スウウツ

八幡「ギル！…ほんとになんたばずるいよ」

英雄派 設定

英雄派サイド

比企谷八幡：ギルガメツシユ

ゲート・オブ・バビロン

王の財宝

神器：神滅具—

境遇：世界の全ての財宝を集めた英雄王

ギルガメツシユの子孫であり、神器に宝物庫を
その身に宿し、ギルガメツシユより乖離剣工アと
天の鎖の最終使用権を与えられた2代目英雄王
聖杯戦争での勝者でもあり、聖杯よりこの世界の
全ての記録を閲覧した。

基本の戦闘スタイルは賢王

ジヤンヌ・ダルク

境遇：聖杯戦争での八幡のサーヴァントだったが
八幡の王としての器に惹かれ聖杯に受肉を願い
以後八幡と暮らしている

遠坂凜：イシュタル

境遇：ウルクの女神、イシュタルの

生まれ変わりであり、八幡とは幼少期からの
知り合いで、中学時代は、時計塔で
魔術の研鑽を行つていたが八幡が組織を作り
仲間集めを始めたことを知り、八幡の仲間となる

遠坂桜：メドウーサ

境遇：幼少期魔術師の関係で間桐家へ

養子に出されるところをまだ幼かつた八幡に
助けられ姉妹仲は良好、現在は恋人の衛宮士郎
と共に八幡の組織での癒し系となつている

衛宮士郎：エミヤ

アンリミテッド・ブレイド・ワークス

神器
：

無限の剣製

境遇：幼少期に養父である衛宮切嗣から正義の味方となる夢を託されその夢を追いかけて、

となる夢を語る。その夢を述い絵

聖杯戦争へと参加するが聖杯となる聖杯の介入により正規の聖杯戦争は中止となるが想い人である桜を救うため聖杯を引き剥がすという覚悟により本来の神器である聖剣創造の亞種禁手：無限の剣製に目覚め桜を救い出す事に成功するその後、凛、公認の恋人関係となり八幡の組織にはいる

— 1 —

雪ノ下雪乃：シトリ一眷属 兵士

アリサレト・ネックレス

神器：水龍の首飾り

總代玉葉後八番

以後肌身離さず持つている

境遇：奉仕部にて八幡と結衣と過ごすうちに

進むことを決意する。その後駒王学

結衣共々はぐれ悪魔に襲われるがその場に

眷属となつた

曲比ヶ浜結衣：ケレモリリ眷属

ケテヌ太リトミセイハリ

雪乃と同じく八幡からお守りとしてもらう

境遇：奉仕部にて初めての依頼を始めとして雪乃の上を目指す強さと八幡の全ての惡意を

回してもみんなを助ける強さに憧れを抱く、

以下同文

葉山隼人：グレモリー眷属 兵士

境遇：幼少期より雪乃へ恋心を抱いていたが

当時の自分の行いに負い目を感じ距離を置いていたが八幡が奉仕部入つてから雪乃を含めた周囲の人々が良い方向へと変わっている事に自分では成し得ないと嫉妬すると同時にある種の憧れを抱く

雪乃たちと時を同じくして悪魔へと転生する
雪ノ下陽乃：セラフオルー・revイアタン 女王

ランス・バース

神器： 魔槍創造

クラスカード：ランサー

境遇：雪乃が初めて心を開いた八幡に興味を持ち

事あるごとにちよつかいを掛けるがどれも軽くスルーされ闘志を燃やすもいつの間にか軽い恋心へと発展する

『我が家の妹は天使でしようの会』に所属し、そこで会長のサー・ゼクスと副会長のセラフオルーと出会い、

妹トークでよく喧嘩になる、また、
持ち前の勘の良さなどで

裏側の世界を知り悪魔に命を狙われるがセラフオルーに助けられ眷属となる